



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月8日

上場会社名 ケル株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6919 URL <https://www.kel.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 春日 明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 牧田 直規 TEL 042-374-5810
 四半期報告書提出予定日 2022年11月10日 配当支払開始予定日 2022年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	6,984	13.5	1,287	34.3	1,454	47.4	992	49.3
2022年3月期第2四半期	6,155	29.1	957	123.1	986	126.7	664	124.5

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 1,072百万円 (32.9%) 2022年3月期第2四半期 807百万円 (159.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	136.58	—
2022年3月期第2四半期	91.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	19,215	14,483	75.4
2022年3月期	18,385	13,854	75.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 14,483百万円 2022年3月期 13,854百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	20.00	—	61.00	81.00
2023年3月期	—	40.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	41.00	81.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,800	0.0	2,120	0.2	2,150	0.3	1,460	0.3	200.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	7,743,000株	2022年3月期	7,743,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	476,457株	2022年3月期	476,457株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	7,266,543株	2022年3月期2Q	7,266,543株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、当該業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界各国の新型コロナウイルスワクチンの接種が進んだことにより、経済活動が正常化に向かい、欧米を中心に回復基調が続いておりましたが、ロシアのウクライナ侵攻による資源供給を利用した経済的な揺さぶりにより欧州景気の減速感、エネルギー価格の高騰、米国の利上げ等に伴う急速な円安が進む為替相場など景気減速懸念が台頭し、依然として先行きは不透明な状況となりました。

当社グループが属するエレクトロニクス業界は、世界的な経済活動の持ち直しに伴う設備投資需要の増大を背景に、需要の牽引役である半導体製造装置等の工業機器市場、自動車の電装化加速による車載機器市場を中心に需要が堅調に推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは中国での新型コロナウイルス感染症対策によるロックダウン等の影響は一部ありましたが、サプライチェーン最適化に取組み、注力市場の動向を見極めた受注活動を展開するとともに、生産性の向上によるコスト削減、設備投資の効率化や経費の抑制を推し進め、企業基盤のさらなる強化に努めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は69億84百万円（前年同四半期比13.5%増）、利益面につきましては営業利益12億87百万円（同34.3%増）、経常利益は外貨建債権債務の評価替え等による為替差益1億58百万円の計上もあり、14億54百万円（同47.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益9億92百万円（同49.3%増）となりました。

品目別の業績を示すと、次のとおりであります。なお、当社グループは、単一セグメントに属するコネクタ、ラック、ソケット等の製造・販売を行っているため、品目別の業績を示しております。

イ. コネクタ

LEDディスプレイなどの一部の画像機器向けの受注が減少しましたが、半導体製造装置等の半導体関連機器向け、制御装置等のFA市場向け受注が好調に推移したことにより、売上高は63億8百万円（前年同四半期比17.0%増加）となりました。

ロ. ラック

医療機器向けの受注は一部持ち直しがあつたものの、工業機器向けを中心に受注が減少したことにより、売上高は5億39百万円（同8.8%減少）となりました。

ハ. ソケット

遊技機器向けの受注が減少したことにより、売上高は91百万円（同23.2%減少）となりました。

ニ. その他

その他の売上高は45百万円（同18.6%減少）となりました。

海外市場の売上概況は、次のとおりであります。アジア市場は、FA機器、通信機器向けを中心に販売が好調に推移し、売上高は中国9億58百万円（前年同四半期比20.5%増加）、その他のアジア11億97百万円（同29.5%増加）となりました。欧州市場は、車載機器、画像機器向けを中心にコネクタ及びハーネス製品の販売を行っておりますが、コロナ禍による得意先の部品調達難により、生産調整が続いている影響で売上高は4億93百万円（同21.0%減少）となりました。

米国（中南米を含む）市場は、主に工業機器向けを中心に販売し、2億38百万円（同5.2%減少）となりました。

以上の結果、海外売上高は、28億87百万円（同11.3%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期末における総資産は前連結会計年度末に比べ8億29百万円増加し、192億15百万円となりました。これは、棚卸資産の増加額5億77百万円、受取手形及び売掛金の増加額3億60百万円、並びに電子記録債権の増加額63百万円があったこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ2億円増加し、47億31百万円となりました。これは、電子記録債務の増加額1億69百万円、未払法人税等の減少額70百万円、並びに支払手形及び買掛金の増加額19百万円があったこと等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ6億29百万円増加し、144億83百万円となり、自己資本比率は75.4%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ3億6百万円減少（前年同四半期は3億16百万円の増加）し、当第2四半期連結会計期間末には50億83百万円（前年同四半期末は49億16百万円）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果得られた資金は5億88百万円（前年同四半期は6億99百万円の獲得）となりました。これは、売上債権の増加による支出3億85百万円、棚卸資産の増加による支出5億60百万円、法人税等の支払額5億42百万円があったものの、税金等調整前四半期純利益14億54百万円の計上及び減価償却費4億48百万円の計上があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は5億96百万円（前年同四半期は2億66百万円の使用）となりました。これは、保険積立金の払戻による収入7億円があったものの、保険積立金の積立による支出7億85百万円と有形固定資産の取得による支出5億4百万円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は4億42百万円（前年同四半期は1億67百万円の使用）となりました。これは、配当金の支払額4億42百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月11日に公表しました通期の連結業績予想値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,210,267	4,910,029
受取手形及び売掛金	2,825,453	3,186,370
電子記録債権	1,675,943	1,739,014
有価証券	179,129	173,355
商品及び製品	845,104	1,127,630
仕掛品	35,703	32,948
原材料及び貯蔵品	1,374,978	1,672,374
その他	130,368	222,301
貸倒引当金	△4,363	△4,675
流動資産合計	12,272,586	13,059,349
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,366,713	1,324,893
機械装置及び運搬具(純額)	1,256,092	1,310,666
工具、器具及び備品(純額)	350,277	391,459
土地	1,171,754	1,171,754
建設仮勘定	1,140	—
有形固定資産合計	4,145,977	4,198,773
無形固定資産	106,814	104,473
投資その他の資産		
投資有価証券	848,099	788,501
その他	1,012,437	1,064,664
投資その他の資産合計	1,860,536	1,853,166
固定資産合計	6,113,328	6,156,413
資産合計	18,385,914	19,215,763
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	786,786	806,484
電子記録債務	1,456,046	1,625,220
短期借入金	450,000	450,000
未払法人税等	558,186	487,579
賞与引当金	297,625	335,932
役員賞与引当金	65,000	41,000
その他	425,432	493,954
流動負債合計	4,039,076	4,240,172
固定負債		
退職給付に係る負債	490,013	489,108
その他	2,650	2,650
固定負債合計	492,663	491,758
負債合計	4,531,739	4,731,931

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,617,000	1,617,000
資本剰余金	1,440,058	1,440,058
利益剰余金	10,656,083	11,205,297
自己株式	△246,674	△246,674
株主資本合計	13,466,467	14,015,680
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	269,683	225,598
為替換算調整勘定	129,488	251,511
退職給付に係る調整累計額	△11,463	△8,959
その他の包括利益累計額合計	387,707	468,151
純資産合計	13,854,174	14,483,831
負債純資産合計	18,385,914	19,215,763

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	6,155,928	6,984,274
売上原価	4,183,429	4,617,537
売上総利益	1,972,498	2,366,737
販売費及び一般管理費	1,014,542	1,079,726
営業利益	957,956	1,287,010
営業外収益		
受取利息	1,526	1,156
受取配当金	15,008	15,715
為替差益	—	158,765
助成金収入	268	4,493
保険戻戻金	24,392	—
その他	959	1,249
営業外収益合計	42,156	181,381
営業外費用		
支払利息	1,164	1,161
為替差損	11,205	—
保険解約損	—	10,485
支払補償費	—	2,254
その他	867	206
営業外費用合計	13,237	14,107
経常利益	986,875	1,454,284
特別利益		
固定資産売却益	278	—
特別利益合計	278	—
特別損失		
固定資産除却損	0	98
特別損失合計	0	98
税金等調整前四半期純利益	987,154	1,454,185
法人税、住民税及び事業税	342,221	471,542
法人税等調整額	△19,638	△9,829
法人税等合計	322,582	461,713
四半期純利益	664,571	992,472
親会社株主に帰属する四半期純利益	664,571	992,472

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	664,571	992,472
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	83,467	△44,085
為替換算調整勘定	55,714	122,023
退職給付に係る調整額	3,504	2,504
その他の包括利益合計	142,686	80,443
四半期包括利益	807,258	1,072,916
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	807,258	1,072,916
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	987,154	1,454,185
減価償却費	414,423	448,536
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	534	311
賞与引当金の増減額 (△は減少)	34,578	37,736
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,000	△24,000
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△11,724	△904
受取利息及び受取配当金	△16,534	△16,872
支払利息	1,164	1,161
為替差損益 (△は益)	△2,342	△39,611
有形固定資産売却損益 (△は益)	△278	—
固定資産除却損	0	98
売上債権の増減額 (△は増加)	△514,251	△385,708
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△345,852	△560,414
仕入債務の増減額 (△は減少)	246,549	244,967
その他	51,282	△44,772
小計	849,702	1,114,714
利息及び配当金の受取額	16,530	16,868
利息の支払額	△1,144	△1,138
法人税等の支払額	△165,806	△542,294
営業活動によるキャッシュ・フロー	699,283	588,150
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	85,600	—
有形固定資産の取得による支出	△389,473	△504,634
有形固定資産の売却による収入	381	—
貸付金の回収による収入	293	299
保険積立金の積立による支出	△88,313	△785,706
保険積立金の払戻による収入	178,170	700,211
その他	△52,815	△6,887
投資活動によるキャッシュ・フロー	△266,156	△596,717
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△167,308	△442,288
財務活動によるキャッシュ・フロー	△167,308	△442,288
現金及び現金同等物に係る換算差額	50,702	144,843
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	316,520	△306,012
現金及び現金同等物の期首残高	4,599,681	5,389,396
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,916,202	5,083,384

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。